

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05～20 : 55)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	8 人	1 人	0 人	10 人

前回の改善計画  
・ケース記録への転記、別紙を作成し、より密な情報共有を行なう。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・サービス利用当初は特に気をかけ、詳細にケース記入するように心がけた。  
・契約から利用開始までの時間はそれぞれだが、ケース作成・記入などできるだけ早く行ない、情報確認や職員間の情報共有がしやすいようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7	1	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	5	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	2	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用前のサービス利用についての不安や利用直後の不安など、注意深く観察したり、密にコミュニケーションをとることで、不安の軽減につなげることができた。  
・送迎や家族の迎え時など、挨拶だけでなく今の様子や気になったことなどを一言添えて、本人や家族からも話しかけていただくように心がけている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・家族と会う機会が少ない利用者はコミュニケーションがなかなかとれず、情報が少なくなってしまう。  
・初回利用期間後の評価ができていない。  
・職種 (ケアマネ、相談員、介護員) によって、特に家族との関わり方や話す機会に違いがあるために、情報量に差ができてしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
・引き続きケース記録への詳細な転記を行ない情報共有を密にすると共に、初回利用期間を設定 (1 カ月) し、担当職員がフェイスシートの見直しを行なう。フェイスシートに関しては様式の変更を行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人

前回の改善計画
・実践したことは振り返りを行ない、次へとつなげていく。 ・自ら訴えや思いを伝えきれない方に対しては、より家族とのコミュニケーションを深め、生活歴や思いを把握できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・実践して良かったこと、上手くいったこと、気付いたことなど共有できるように申し送りで伝えたり、定例カンファレンスで意見を出し合い共有できている。 ・気になることについて、都度家族に確認や相談するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	2	7	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	3	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	3	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	4	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ケアプランを確認し、本人の目標、「～したい」を理解するようにしている。 ・全員ではないが、個別対応の中で「～したい」を引き出し、形にすることができた。 ・送迎や訪問面談時に家族とのコミュニケーションを密にすることで、本人が言いにくい、言えない思いに気付くことができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・本人の思いと家族の意向が違っていることで、対応できない場合がある。 ・本人から訴えがない方の場合、コミュニケーションをとりながら対応しているが、本当にしたいこと、目標になっているのかわからない時がある。 ・振り返りが不十分な面があり、次のステップにつなげることができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・利用者個々の担当職員が、定例のカンファレンスまでに本人とのコミュニケーションを深め、目標や思いを引き出すようにし、定例のカンファレンスで伝達、職員間で共有できるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05～20 : 55)

3. 日常生活の支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	4 人	10 人

前回の改善計画	・家族に生活歴など情報提供をお願いする。家族が負担とならないように簡単な書式を作成し、依頼してみる。(できる範囲で)
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人や家族との会話の中で、現在のことでなく生活歴などを意識的に聞いてみたり、以前の暮らしへの意識を強くするように工夫したが、書式への落とし込みまでできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	7	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	5	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	4	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	1	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝、昼、夕の申し送りで状況や体調の変化を周知、共有し、その時々で最も良いケアができるようにしている。 ・利用者との関わりの中で、変化に気付くように配慮したり、昔の生活を聞いたりしている。 ・本人をよく観察し、できるところは励ましや見守り、できないところは介助し、個々の状態にあったケアをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしや自宅での生活 (サービス利用時外) の把握が充分でない。 ・その時々の変化に合わせたケアはできているが、職員統一での対応となっていない場合があるのではないかと思う。 ・以前の暮らしや気になること、知りたいことなどは、その都度本人や家族に確認しているが、書式の作成、依頼に至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・担当職員が定期的にフェイスシートの見直しを実施する。見直したことは定例カンファレンスで伝達し、チームとして対応の統一を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05～20 : 55)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	5 人	0 人	1 人	10 人

前回の改善計画	<p>・まずは地域をよく知るために、現在計画、準備段階の手作りの枳尾マップの作成を進めていく。枳尾マップはよく見える所に貼り出しを行なう。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・枳尾マップの作成、貼り出しを行なった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	2	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	2	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	2	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・自宅での生活を本人、家族から聞いた時はケースに記入し、生活の様子を把握できるようにしている。</p> <p>・家族との訪問面談で、普段の様子や自宅での過ごし方など情報を得るようにしている。</p> <p>・普段、地域との関わりが薄いと思われる方もいるが、外出やイベント参加ができるように努めた。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・職種（ケアマネ、相談員、介護員）により情報収集の範囲や量に違いがあるが、共有が不十分である。</p> <p>・地域資源の把握が不足していることもあり、事業所のサービス提供で完結してしまっている。</p> <p>・サービス利用時の地域との関わりがあっても、利用者個々として地域との関わりができているのか疑問に感じることがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・ケアマネージャーが訪問面談で得た自宅での様子や生活習慣、地域での生活などを定例カンファレンスの利用者個別対応の項目に記載することで情報の周知、共有を行なう。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	4 人	2 人	10 人

前回の改善計画	・前項の手作りの枳尾マップに調べたり、教えてもらったりした地域資源を貼り付けたり、記入したりして完成を目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・枳尾マップに地域資源の貼り付け、記入を行なったが、まだまだ地域の資源の把握、理解が不足しており、貼り付け、記入が不十分。継続して取り組んでいく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	6	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	4	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・悪い変化だけでなく、良い変化も共有し、柔軟、適切なサービス提供につなげることができた。 ・体調変化や家族の用事などによる急な通い、訪問、泊まりへの変更にも柔軟に対応することができた。 ・こまめに申し送りをするこて、日々の変化の把握、より良いケアや対応につなげるようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人のニーズを理解していても、家族のニーズや意向が優先されてしまっていることがある。 ・地域資源の把握、理解がすすんでおらず、また職員によって把握、理解にバラツキがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域資源についての研修を実施する。地域資源の把握と理解を深め、利用者支援にどのような資源をどのように活用できるか検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

6. 連携・協働

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・アピールに関しては継続していく。広報的なものは、定期的に行なっていく。</li><li>・施設に入りやすい工夫 (交流スペースでご利用者の作品展示会まど) を行なう。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的に広報誌の作成、地域への回覧を行なうことができた。</li><li>・交流スペースに利用者の作品展示を行なったが、アピール不足であった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	1	2	7	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	3	7	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	3	6	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	4	5	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の状態変化や心配事を訪問看護など他事業所へ連絡し、速やかな対応につなげることができた。</li><li>・定期的に玄関の整頓チェック、整理を行ない入りやすい環境を心がけている。</li><li>・地域の園児のお遊戯披露や動物セラピー、演奏など訪問は少しずつ増えてきている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ケアマネや相談員など特定の職種でないと、他サービス機関との会議に出席する機会がほとんどない。</li><li>・慰問や訪問という形で来ていただく回数は増えてきていると思うが、用がなく気軽に地域の方や子どもが事業所を訪れることはほとんどない。</li><li>・広報などは定期的に行なっているが、アピールの仕方が上手くいっていない面があり、伝わっていないと思う。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の学校などに実際に役に立つ手作りの物 (ぞうきんなど) を配る活動を行なうなど受けの姿勢ではなく、自分たちから積極的に発信、交流へとつなげられる活動を行なう。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

7. 運営

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	4 人	2 人	10 人

前回の改善計画	・運営推進会議の会議録は各自が確認できるようになっているが、定例のカンファレンスにおいて、運営推進会議での内容を確認、検討できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・定例カンファレンスで、運営推進会議での意見と検討の項目を設け、確認検討ができるようにしたが、内容が不十分なところがあり、確認検討がすすまなかった。運営推進会議の会議録の確認も職員によってバラツキがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	3	6	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	10	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	5	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	9	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、家族がちょっとしたことでも気軽に意見や思いが言えるように、雰囲気、関係作りを行ない、意見を反映できるようにしている。 ・意見、苦情があった場合はすぐの対応が必要な場合と慎重な対応が必要な場合を考え、適切に対応ができるようにしている。 ・広報誌の中で、相談窓口、災害時の協働役割を明記し、発信している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域のイベントや活動には積極的に出かけるようにしているが、協働や連携には至っていない。 ・事業所からの情報発信が充分でないところがあり、事業所、利用者、家族、地域との関係性、関わりやつながりが薄くなっている面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者や家族からの声、意見を聞き取り、その対応や改善策を運営推進会議の場で都度報告を行ない意見をいただき運営につなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	3 人	0 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・事故検討後 1 週間は連日、朝の申し送りにおいて改善策を周知して、対応の徹底につなげる。</li><li>・定例のカンファレンスで「ヒヤリ・ハット」に至らなかった「気になること」を挙げ、検討、共有していくことで、事故防止に努めていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・定例カンファレンスや申し送り時に、気になることや注意が必要と思われることをあげ、共有できている。また、改善策の周知と対応の徹底に努め、事故やヒヤリに対する意識づけが高まった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	5	3	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	4	5	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	1	2	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・職場内研修に参加できなかった職員に対し、研修に参加した職員が他の場での伝達を行っており、参加できなかった職員、伝達の職員ともに意識、知識の向上につながった。</li><li>・以前より職場内研修の実施回数や実施時間の設定が、研修に参加しやすいものになった。</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・人力的なこともあり、外部研修への参加がなかなかできなかった。また、同じ職員の参加が多く、参加していない、参加できない職員のモチベーションがあがらなかった。</li><li>・何となくや目的を明確にしないままの研修参加になり、意欲がわかないことがあった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・法人としての研修の理念、目的、年間研修計画の貼り出しを行ない、研修に対する意識付けを高めていく。</li></ul>



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 30 日 (19 : 05 ~ 20 : 55)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	1 人	0 人	10 人

前回の改善計画	・月 1 回の定例カンファレンスで、個人情報、プライバシーを確認、点検する時間を設ける。確認、点検したことは記録におとしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・定例カンファレンスで、個人情報、プライバシーについて確認の項目を設け意識を高めるようにした。点検、記録が不十分で深いところまでの取り組みに至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	0	0	0	10
②	虐待は行われていない	10	0	0	0	10
③	プライバシーが守られている	2	6	2	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	1	6	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	8	1	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・個人情報の取り扱いについて貼り出しを行ない、注意喚起、意識付けをしている。 ・個人情報、プライバシーについて、職員間の話や記録の場所など、耳に入らないよう、目に入らないように意識して行なっている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・業務で急いでしまったり、あせってしまう場面で大い声が大きくなり配慮ができていない面があった。 ・職員個々で個人情報、プライバシーの線引きに違いがあるように感じる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・個人情報の管理について、具体的な事例を用いて周知、検討する機会を作り、職員の意識の共有、対応の統一を行なう。
---------------	--